IPv4アドレス在庫枯渇対応における行政の役割（1）

1. 旗を振ること

ロ　インターネットの円滑なIPv6移行に関する調査研究会（～08年6月）

- IPv4アドレス在庫は近々枯渇。2011年初頭までに対応が必要
- 対応は以下の組み合わせにより実施
  - 短期的な対応策：IPv4アドレスの節約
  - 中長期的な対応策：IPv6への移行（IPv4/IPv6デュアルスタック化）

→　**アクションプランの策定**

➢　**IPv4アドレス枯渇対応タスクフォースへの参画**

ロ　IPv6によるインターネットの利用高度化に関する研究会（09年2月～）

- IPv6の普及促進　「モノのインターネット」
- 関係者間での情報交換、利用者への適切な広報が必要

→　**それぞれの事業者は、アクションプランを参考に対応を進めるとともに、その計画を対外的に広く周知することが求められるのではないか**

IPv4アドレス在庫枯渇対応における行政の役割（2）

2. **対応のための支援をすること**
   - IPv6ネットワーク運用技術習得のためのテストベッド整備
   - 税制優遇措置

3. **国際的な連携を推進すること**

4. **自分自身率先して対応すること**
   - 電子政府･電子自治体のIPv6対応